

NEWS RELEASE

報道関係各位

平成 28 年 6 月 20 日

新製品

レイヤー2plus ギガビット・インテリジェント・スイッチ AT-x230-28GT をリリース

アライドテレシス株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、レイヤー2plus ギガビット・インテリジェント・スイッチ「AT-x230-28GT」、アカデミック製品「AT-x230-28GT-T5 アカデミック」の出荷を 6 月 27 日より開始します。

AT-x230-28GT は、10/100/1000BASE-T を 24 ポート、SFP スロットを 4 スロット装備したギガビットイーサネット・インテリジェントスイッチです。SFP スロットにオプション (別売) の SFP モジュールを追加することによりギガビット光ポートの実装が可能です。AT-x230 シリーズは、ループガードや多彩なセキュリティー機能を搭載するほか、SD カードトリガー機能によりファームウェアのバージョンアップや設定の反映を SD カードの装着をトリガーとして自動的に行えます。また、SD カードオートリブートをサポート。機器設定やファームウェアを保存した SD カードから起動することで PC レスでの作業が 可能です。さらに、AMF (Allied Telesis Management Framework) メンバー機能に対応し、ゼロタッチ・インストールやオートリカバリー機能により、事前設定や専門知識を必要としない正確で迅速な構築/運用を支援します。また、ファームウェア AlliedWare Plus「Ver.5.4.6-0.1」より、SES (Secure Enterprise SDN) に対応^(※1)するなど、IoT ネットワークの運用管理の効率化とセキュリティー強化に最適な製品です。

(※1)別売の新製品 OpenFlow ライセンス「AT-x230-FL15」が必要です。

【AT-x230 シリーズの主な特長】

・AMF 対応

AMF は、ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な 1 台の機器として統合管理し、管理運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」によって、管理・運用に関わるコストの削減を実現するネットワーク仮想化機能です。AMF は統合管理を行う AMF マスターと管理される AMF メンバーからなり、AT-x230 シリーズは AMF メンバー装置です。

・SES 対応

SES は、人事、IT 資産、セキュリティーサービスなどの各種アプリケーションと連動し、ユーザー端末への仮想ネットワークの自動形成や、ふるまい検知などセキュリティー強化機能による運用の効率化を OpenFlow/SDN 技術により実現したソリューションです。AT-x230 シリーズは SES ソリューションにおけるエッジ・スイッチとして動作します^(※1)。

・充実したセキュリティー機能

同一ポート上で IEEE 802.1X 認証/Web 認証/MAC アドレスベース認証の混在を可能とする Tri-Auth 機能や、同一ポート上でユーザーごとに別々の認証方式で認証し、かつ異なる VLAN を動的に付与するマルチプルダイナミック VLAN などさまざまな認証機能に対応します。また、SSH、SNMPv3 などの暗号化・認証機能、セキュリティー機能をサポートしています。

<新製品>

製品名	標準価格(税別)	リリース予定日
AT-x230-28GT	¥190,000	6 月 27 日
AT-x230-28GT-T5 アカデミック	¥171,000	6 月 27 日

<<製品に関するお問い合わせ>>

E-Mail: info@allied-tesisis.co.jp<http://www.allied-tesisis.co.jp>

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

マーケティングコミュニケーション部 田中 利道

Tel: 03-5437-6042 E-Mail: totanaka@allied-tesisis.co.jp